

# 中也、この一篇 「帰郷」

平成28年にスタートしたシリーズ「中也、この一篇」は、中原中也の代表作をじっくりと味わう企画です。第1回目の「サーカス」に続き、第2回目は、中也が故郷をうたった詩「帰郷」を紹介します。

この作品は昭和2年末から翌年初め、東京で生活していた中也が、山口へたびたび帰省していた頃に書かれたといわれています。離れてから身を置く〈故里〉は懐かしいばかりではなく、疎外感を抱く場所でもありました。その複雑な思いを、中也はこの詩のなかでどのように表現したのでしょうか。

本展では、中也を育んだ山口の風土や、フランス文学からの影響、音楽との関わりなど、さまざまな角度から作品を読み解きます。



中原中也「山羊の歌」



「帰郷」詩碑



「スルヤ」第4輯

## 1. 読んでみよう! 「帰郷」

詩に描かれた風景や、〈愁み〉〈風〉〈年増婦〉〈あ〉 おまへはなにをして来たのだと……)などの言葉を読み解きながら、作品を味わいます。

## 2. 「帰郷」の背景

「帰郷」制作当時の中也の動向や、取り巻く環境を紹介し、作品に映し出された中也の心境に迫ります。

## 3. 歌になった「帰郷」

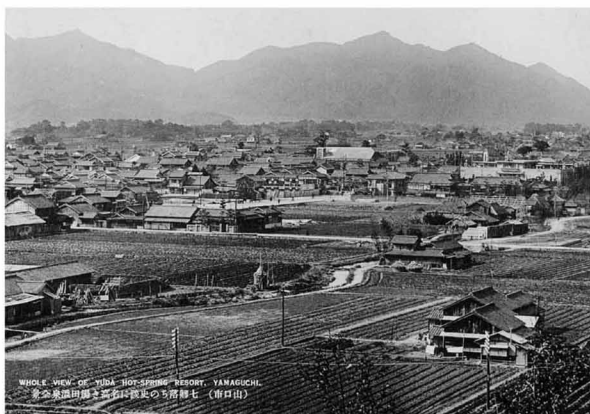
音楽集団「スルヤ」の作曲家・内海誓一郎との出会いによって誕生した歌曲「帰郷」について紹介します。

## 4. 二つの「帰郷」

「帰郷」の発表形態の変遷について紹介します。

## 5. 詩碑建立

昭和40年、井上公園に建てられた「帰郷」詩碑にまつわる家族、友人の思いを紹介します。



湯田温泉全景(戦前の絵葉書)



中原家旧家屋

【入館料】  
一般320円(270円) 大学・高等専門学校の学生210円(162円)  
70歳以上、18歳以下無料 ※( )内は20名以上の団体料金

【開館時間】  
5月-10月◎9:00-18:00(入館は17:30まで)  
11月-4月◎9:00-17:00(入館は16:30まで)

【休館日】  
毎週月曜日(祝日の場合は翌日、ただし5月1日は開館)  
毎月最終火曜日

【主催】  
公益財団法人山口市文化振興財団

**中原中也記念館**  
Nakahara Chūya Memorial Museum  
〒753-0056 山口県山口市湯田温泉1-11-21  
Tel. 083-932-6430 Fax. 083-932-6431  
URL: <http://www.chuyakan.jp/>  
E-mail: [chuyakan@c-able.ne.jp](mailto:chuyakan@c-able.ne.jp)



帰郷

柱も庭も乾いてゐる

今日は好い天気だ

椽の下では蜘蛛の巣が

心細さうに揺れてゐる

山では枯木も息を吐く

あゝ今日は好い天気だ

路傍ばたの草影が

あどけない愁みをする

これが私の故里ふるさとだ

さやかに風も吹いてゐる

心置なく泣かれよと

年増婦としまの低い声もする

あゝ おまへはなにをして来たのだと……

吹き来る風が私に云ふ

企画展 I

中也、この一篇  
「帰郷」

2018年4月18日(水) - 7月29日(日)